



令和6年 3月 21日

岩倉市議会

議長 関戸郁文 様

堀江 珠恵

予算審議の現地研修（地方議員研究会）報告書

このことについて、下記のとおり受講しましたので報告いたします。

記

- 1 実施日 令和6年2月1日（木）
- 2 研修先 リファレンス貸会議室（東京）国際ビル2階
- 3 復命事項
別紙のとおり

予算審議の実地研修報告書

【主な内容】

○予算とは「財政計画」であり、「規範」である。つまり、議決されないと鉛筆一本も買えない。

自治体の予算を家計と同じと考えて説明。

予算については、増額してこれを議決することを妨げないとされている。

○予算審議のポイント1としては、事務事業計画を審査すること。

○予算編成の視点を分析すると・・・困っている住民の実際の要望、関係者の存在あるべき姿を明示して問題点を洗い出し、課題を明確化し、事業の内容を精査、成果の検証となっている。

あるべき姿に近づくために何を提案していくかを考えていく。

○予算も決算と同じように、目的別事業説明があると事業計画の課題や目標、成果など確認がしやすい。

○事業計画が実現する成果を考える（成果の評価によって事業は改善される）

P：予算、D：執行、C：評価、A：改善（課題を見つけて改善して報告するのが仕事）

○予算審査のポイント2としては、「歳入」「歳出」を審査する。

少しHPでの公表が遅くなるが、決算カードを確認するとその自治体にお金があるのか？確認ができる。

○予算審査のポイント3としては、「財政計画」を審議する。

将来の投資計画や定員管理計画を踏まえた財政計画あってこそ！！

人口が減少しているので、求めるべき職員の数を知る必要がある。

主要テーマと主要じゃないテーマはメリハリをつけて勉強するとよい！！

予算審議準備として、「国の予算編方針」をチェック、地方財政計画及び地方財政対策をチェック、自分がテーマにしている政策の国の動向をチェック、その他の各自治体の来年度予算に影響を与える事情をチェック！！

【所感】

予算審議する前に、準備が大切であり、令和6年度の予算には、令和5年の予算書を確認し、成果報告書、そして、基本計画と照らし合わせながら行っていないと、本当に適切なのか、

妥当なのか？がわからないと感じた。

また、国の方針も必ずチェックしないと、何が主要施策に繋がっているのか分からずに、予算審査に入ってしまう。

予算審査前の準備として、その点を注意しながら、準備していくこととする。